

地域支援センター うじだより

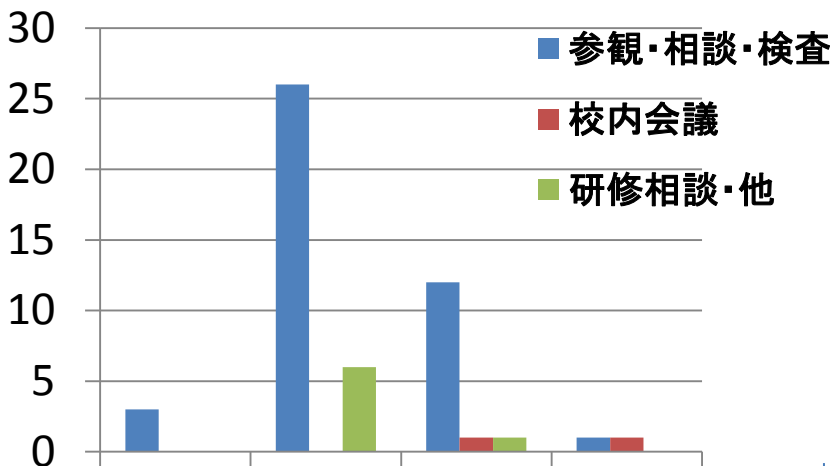
No2

平成23年7月27日発行

今年度の依頼の傾向。

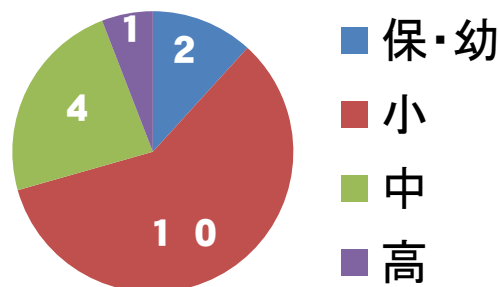
開校から4か月目となり、日ごとに相談依頼が増えています。今年度は検査依頼が減少し、代わりに特別支援学級の授業支援や校内会議の参加機会が増えてきました。また、OTの視点からの配慮や身体の授業内容のアドバイス、SSCの専門家を活用した相談など内容も多岐にわたっています。

6・7月の相談内容



保・幼 小学校 中学校 高校

依頼校の数



地域支援センターうじ は様々な機関と連携して巡回相談を行っています。

……相談スタッフ……

池谷 知格	宇治支援学校	校医
吾妻 牧子	宇治支援学校	校医
下田裕美子	宇治支援学校	校医
沢井 真樹	宇治支援学校	校医
郷間 英世	京都教育大学	教授
相澤 雅文	京都教育大学	准教授
東 敦子	元気塾	臨床発達心理士
大西 哲	山城北保健所	
平田 藍子	山城北保健所	
草西恵美子	障害者就業・生活支援センターはびねす	
平 雅子	宇治市保健推進課	
鳥羽 耕造	宇治市障害者生活支援センター「そら」	
永田 博嗣	宇治市教育委員会青少年課	
香川 克	京都文教大学臨床心理学科	
松尾 育子	城陽市立心身障害児通園施設「ふたば園」	
笹田 光彦	南山城学園地域療育センターういる	
中村 珠美	京都府委嘱スクールカウンセラー	
(濱瀬由加里)	作業療法士、SST兼務)	
(石川 詩子)	作業療法士、SST)	
その他	宇治市城陽市の通級指導教室担当者等 宇治支援学校 校内スタッフ	



** 典型的な相談事例 **

・肢体不自由学級の身体の授業内容について。
OTと一緒に参観し、重力と姿勢の関係、体幹のサポート・目の使い方を解説し、授業内容の中に提案した。

・特別支援学級の授業支援。
SSTの専門家を活用し、保護者相談をしつつ担任に授業や学校生活のアドバイスをした。今後、授業の組み立てや内容を定期的に相談の予定。

・不登校生徒の保護者相談
SSTの専門家を活用し、担任と保護者相談を行った。医者として考えられる本人の内面や受診に向けての考え方を保護者に伝えた。

・教科担当者会議への参加(高等学校)
個の支援から各教科での様子や取組方、手立てを交流した。本人像を説明しつつ、できる手立てを交流した。

新規受付が既に34件(7/13現在)となりました。宇治市教委主催の巡回相談や宇治市城陽市毎の会議への参加も多いです。